

# はじめの一步

8月27日(土) ~ 8月28日(日)

IN 兵庫県立南但馬自然学校

	午前	午後	夜
1日目	施設まで移動	レクリエーション	キャンプファイヤー
2日目	清掃・野外炊飯	施設を出発・解散	

一日目： 駅に集合して、貸し切りバスにて施設へ向かいました。到着が遅れたバスがあったため、先に到着した組は、“おにごっこ”をしたり、施設内を探検してみたり、待ち時間で仲を深めました。後に到着した組も、車内で沢山のことを話して、お互いの事を知り、仲を深めることが出来ました。全員到着し、昼食を食べた後は、“伝言ジェスチャーゲーム”をしました。お題に沿ったジェスチャーを自分なりに考え、言葉なしで伝えることはとても難しいですが、最後まで伝わった時、嬉しそうにグループで盛り上がっている様子が見られました。初めは不安で緊張されている様子でしたが、時間が経つにつれて沢山話し、遊んで、徐々に賑やかになっていきました。施設に入所後、施設の使い方の説明を受け、宿泊棟に入ると早速、寝る場所を決めたり、協力して布団の用意をしたり、有意義な時間を過ごしました。食堂で夕食を済ませた後は、本日の一大イベントである“キャンプファイヤー”を行いました。火が燃え上がるにつれて、皆のテンションも盛り上がっていきました。リーダー達のレクリエーションでは歌ったり、踊ったり、みんな大はしゃぎでした。ファイヤー後は入浴で疲れをとり、宿泊棟に戻ると、興奮冷めたらぬ様子も伺えましたが、布団に入るとすぐに眠りにつかれています。



二日目： 一日目を思いっきり楽しめたようで、起床時間までぐっすりとお休みしていました。起き次第、身支度を整え、清掃を済ませます。みんなで力を合わせてあつという間に綺麗にすることが出来ました。清掃後は、朝食・昼食づくりで野外炊飯場へ向かいました。朝食には“パウンドクック”を作りました。キャベツとソーセージをパンに挟んで焼きました。初めてのキャンプ飯にワクワクした表情が見られました。たっぷりケチャップをかけて、思い切り頬張って食べておられました。朝食後は最後のプログラム、“カレー作り”です。今回は二つグループを合同で、協力して行いました。二つのグループで相談し、【かまど・野菜・米】の三つの係に分かれ、協力し、経験者や高学年のメンバーを筆頭に、一生懸命に取り組んでおられました。皆で力を合わせて作ったカレーは本当においしく、どのグループも残すことなく完食しました。片付けには少し時間がかかってしまいましたが、最後まで責任をもって洗いました。あつという間の二日間で、施設への挨拶を済ませ、バスに乗車すると、疲れが出てきたのでしょうか、皆休まれて、帰路につきました。



## <キャンプ総括>

今回の“はじめの一步”は、初めて参加するメンバー、何度もキャンプを経験しているメンバーなど経験に少し差がありました。当初は、グループで一つになって上手く活動出来ない場面が多く、心配もありました。しかし、そうした中でも宿泊棟の掃除や野外炊飯では、グループの中で自分が出れることを考え、役割分担し、お互いに声を掛け合い、力を合わせて活動する様子が沢山見られました。二日間を通して、他のメンバーの事、グループの事を考えコミュニケーションをとり、協力出来るようになることが、今回のキャンプでの目標でした。キャンプを終える頃に、皆の様子に変化があったことを嬉しく思いました。ご参加いただいたメンバー皆様にとって、今回の活動がそれぞれの成長に繋がるきっかけになってくれることを願っています。  
(中家 麻弥)

今回の“はじめの一步”は、参加者の年齢の幅が広く、初めてのキャンプである方も多かったと思います。そのため、一日目は食事や入浴に時間がかかってしまう場面もあり、残りのスケジュールを心配しておりました。しかし二日目の宿泊棟の清掃では、部屋の掃除を早く終えたグループが共有部分の掃除を進んで行う姿が見られ、野外炊飯では二つのグループが合同になったにも関わらず協力し、美味しいカレーを作ることが出来ました。二日間を通して“協力する気持ち”が芽生え、各々が周り人のことを思い、役割分担が出来ていたように思います。キャンプを終えて、コミュニケーションを取りながら力を合わせる事が出来るようになったことは、このキャンプの目標でもありました。ご参加いただいたメンバーの皆様にとって、今回の活動が、今後の成長に繋がる第一歩になっていると嬉しく思います。  
(倉橋 舞)